

「30万回飛行」も 24時間空港も 認めない！

成田市は住民の声を聞け！

「30万への増便は騒音の拡大」
「住民が犠牲の上の発展はいらない」
「子らに住み続けろとは言えない」

住民説明会に怒る
住民の声
TBSニュースから
10月13日夜

日本農業を壊滅させる
TPP
(環太平洋戦略的経済連携協定)
絶対反対！

空港による
農地取り上げに反対し、
農業と生活を守ろう！

「羽田空港に客を奪われる」——ただただ私利私欲で空港会社は飛行回数の30万回化の動きを強めています。千葉県と成田市、芝山町は住民の声を踏みにじてこれを推進しています。

冗談ではありません！説明会では、住民から次々に怒りの声が上がりました。「住民が犠牲の上の発展はいらない」「これでは子らに住み続けろとは言えない」と。

●力を合わせて地域を守ろう！

しかも県の利権団体が「飛行時間の制限を解除せよ」と言い出しました。千葉県経営者協会が飛行時間の延長を森田健作知事に要望しました(左)。放っておけば、次は「空港の24時間化」です。成田への導入が始まった格安航空会社は空港に24時間運用を要求しています。

内陸空港の成田で飛行回数や飛行時間に制限があるのは当然です。空港会社や地元経済界が自分たちの利益のためにこれを踏み破るといふのなら、住民は闘うしかありません。

国策に対して44年闘い、空港の完成を阻止してきた反対同盟は、「30万回化」「24時間空港」には絶対反対です。

私たちは、危険を広げる「第3誘導路建設」や「同時平行離着陸」に対して、現闘本部と市東さんの農地を守って闘っています。これ以上の住民の犠牲は許されない。「30万回」「24時間化」を阻止しよう。

(11月10日)



森田知事(右)に政策要望書を手渡す県経営者協会の綿貫会長(15日、県庁)
県内企業の900社が加盟する経営者協会は飛行時間の延長を知事に要望した(9月15日)

三里塚芝山連合空港反対同盟

(連絡先) 事務局長・北原鈺治 千葉県成田市三里塚115
<http://www.sanrizuka-doumei.jp/>